

会田町長の

二期目がスタートしました

6月1日の任期満了に伴う町長選挙は、5月19日に告示され、現職の会田町長のほかに立候補がなく、無投票で再選されました。

5月24日に選挙会が開かれ、当選人を決定し、町役場で渡辺義雄選挙管理委員会委員長から当選証書が付与されました。今回の選挙による任期は、6月2日から4年間となります。

松伏町長に再選された会田町長は、6月2日に再選後、初登庁し、職員に対して訓辞を行いました。



輝く松伏町を目指し（町長就任あいさつ）

松伏町長 会田 重雄

先般の町長選挙では、町民の皆様から温かく力強いご支援をいただきありがとうございました。今回は、36年ぶりとなる無投票による当選となり、新たに6月2日から始まった二期目を引き続き務めさせていただくこととなりました。

折りしも就任日である6月2日は、アメリカ合衆国で最大手の自動車メーカー「GM」が16兆4千億円という製造業では世界最大の負債を抱え経営破綻したというニュースが伝えられました。その原因の一つに製造する自動車の燃費の悪さと、従業員への並はずれた待遇の良さがあるとニュースでは語られておりました。

現在の日本は、世界的規模の不況の渦中にあり、行政を取りまく環境は未だ厳しい状況に置かれています。

さて、そのような中で二期目を迎えた私ですが、これは今までの4年間の取り組みが町民の皆様にも認められた結果であると認識しています。初心の「公平、公正」を忘れず、これはと思うことは「スピード」と「決断力」をもって実行し、また、情報を全て公開することにより「誰にでも見える行政運営」に徹して参りたいと思います。

少子高齢化を迎えた今、行政の果たす役割は大変重要であります。将来を見据え、いま成すべきことをしっかり行い、正すべきことは正し、そして自然を活かした町づくりで「輝く松伏町」を目指し、職員ともどもがんばる覚悟です。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

インフルエンザが流行していますが、町民の皆様には手洗い、うがいを励行し、休養をしっかりと取るなど予防に努め健康で明るい毎日をお過ごしいただくようお願い申し上げます。

